

# 健やか ライフ

## 予防接種って大切なんです

感染しない・させないために



地域福祉センターほのか  
大西 保健師

子どもがかかりやすい病気の中で、最も多いのが「感染症」と言われるものです。いろいろな感染症がありますが、中には、かかると生命の危険や重い後遺症が残る病気もあります。生まれたばかりの赤ちゃんは、お母さんからプレゼントされた病気に対する抗体（免疫）で守られています。残念ながらその効果は一生続くものではありません。生後2カ月位から抗体は落ち始め、その後、6カ月から1年ほどでなくなっていく。それ以降は、自分で抗体を作っていかなければなりません。その時の助けとなるのが予防接種です。

予防接種の最大の目的は、子どもたちを感染症から守ることです。予防接種で防げる病気のうち、国で定められているものは、「百日咳・ジフテリア・破傷風・結核・ポリオ・麻しん・風しん・日本脳炎・肺炎球菌感染症・Hib感染症・子宮頸がん・65歳以上のインフルエンザ」です。

予防接種においてかつての日本では、社会が予防接種の効果よりも副反応を気にするようになったことで新しいワクチンの承認が進まなく

なり、いわゆるワクチンギャップ（世界的標準に及ばない状況）が生じていました。しかし、近年では、感染症によって死亡する例や重篤な状態に陥る例が絶えず、そうした被害者の家族たちの働きかけにより、Hib感染症や肺炎球菌感染症のワクチンが承認されるようになるなど、ワクチンギャップは徐々に解消されつつあります。

予防接種は感染症にかかる前に受けることが必要ですので、病気ごとに適した時期や回数を確認し、接種しましょう。

また、最近では妊婦さんが妊娠初期に風しんにかかってしまい先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれてしまうことが社会問題となっています。自分自身の身を守ることはもとより、周囲の方々へ感染させないように配慮することも大切です。

これからは、インフルエンザが流行する季節を迎えます。手洗い、うがい、睡眠、休養も大切ですが、予防接種を受けることでインフルエンザの感染、重症化、流行を防ぎましょう。

### 編集後記

○9月29日に行われた町民サイクル駅伝競走大会（1周1.9キロ）で、置戸中学校2年の鈴木啓太君が6分10秒の大会新記録で総合ラップ賞を獲得。これまでの記録を10秒も更新する見事な走りでした。おめでとうございます。

○同日、海外では男子マラソンの世界新記録が誕生。ケニアのキプサングさんが1キロ3分を上回る驚異的なハイペースで42キロを走り切りました。重ねておめでとうございます。Ⓞ

### 人の動き

●世帯数	1,554 世帯 (+ 1 世帯)
●人 □	3,216 人 (- 7 人)
●男	1,501 人 (- 4 人)
●女	1,715 人 (- 3 人)

平成25年9月30日現在( )内は8月末比

### 喜びと悲しみ(敬称略)

■お悔やみ申し上げます

○土山 孝	64歳	宮下	9/15
○佐久間光子	68歳	若木	9/25
○小野寺カツヨ	94歳	緑栄	9/29